

# 重点テーマ

パルコグループのCSR基本方針では、次世代の人材や才能を応援する「次世代の人材」、文化的で新しい価値の提供と市場を創造する「文化」、街や地域の魅力向上に貢献する「地域」、環境負荷の少ない商業空間の創造を目指す「環境」の4つを重点テーマと設定し、さまざまな活動に取り組んでいます。

## 次世代



次世代を担う人材や才能を、パルコが持つノウハウやネットワークを活かして応援し、活力と多様性のある社会の実現に貢献します。

## 文化



ファッション、エンタテインメントをはじめ、文化面で常に新しい価値提供や情報発信、市場創造をおこないます。

## CSR理念

パルコグループは、先見的、独創的な事業活動を通じて、都市生活者が心豊かになる社会の実現に貢献します。

## 地域



店舗でのイベントなどを通じた地域のコミュニティへの参加や、安全・安心な商業施設の維持により、街や地域の魅力向上に貢献します。

## 環境



パートナーであるテナント企業をはじめ取引先企業と協力し、環境負荷の少ない商業施設の創造を目指します。

# 重点テーマ 活動実績

## 次世代 ～次世代の人材や才能を応援

### アジアを代表するストリートダンサーが共演！ DANCE DANCE ASIAを2018年3月に開催

株式会社パルコは、国際交流基金アジアセンターと共同で、2018年3月23日（金）～25日（日）の3日間、東京・池袋の東京芸術劇場シアターイーストにて日本と東南アジアを代表するストリートダンサーが共演する

「DANCE DANCE ASIA—Crossing the Movements 東京公演 2018」を開催します。今回の公演は Vince Mendoza（ヴィンス・メンドーザ / フィリピン）、黄帝心仙人（こうていせんじん / 日本）、Hamdi Fabas（ハムディ・ファバス / インドネシア）がそれぞれ振付・演出する3作品で構成され、日本、フィリピン、インドネシア、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシアから気鋭のダンサーが出演します。

DANCE DANCE ASIA は、舞台芸術の「新しい表現手法」としてここ数年来高い関心が寄せられている、ストリートダンスを軸としたパフォーミングアーツ作品を制作・発表するプロジェクトです。アジア域内の交流促進と新たな文化の創造を目指し、2014年にスタートしました。

2015年、2016年と東京や東南アジア各地で公演を重ね、国内外の様々なメディアで取り上げられるなど、意欲的な作品発表と文化交流の場は年々注目を集めています。

本プロジェクトで、様々な表現力をもつ個性豊かなアジアのダンサーが相互に刺激し合いながら一つの舞台作品を作り上げることで、ストリートダンスの新たな地平を開きたいと考えています。また、ストリートダンスに限らず、演劇、音楽、映像、美術等、様々なジャンルで活躍するクリエイターとの協働によって、舞台公演におけるストリートダンスの更なる可能性が広がることを目指しています。



左：Fabien Prioville（ファビアン・プリオヴィル）（振付/演出補佐 ドラマトゥルク）

右：Vince Mendoza ©YOSUKE KAMIYAMA



左：鈴木おさむ（脚本） 右：黄帝心仙人  
©YOSUKE KAMIYAMA

[DANCE DANCE ASIA—Crossing the Movements](#) [ウェブサイト](#)

## シブカル祭。2017を開催しました

女性クリエイターの祭典「シブカル祭。2017」を10月20日（金）～10月29日（日）に開催しました。

「シブカル祭。」は、2011年から渋谷PARCOをメイン会場として開催してきたカルチャーイベントです。過去6年で、アート、ファッション、音楽、パフォーマンスなど、あらゆるジャンルから、のべ1000名以上の女性クリエイターが参加し、多彩な表現を発表してきました。

渋谷PARCOが建て替えのため一時休業中の本年も、渋谷での情報発信とにぎわい創出に貢献するため、スペイン坂の

「GALLERY X BY PARCO」をメイン会場として開催しました。

「GALLERY X BY PARCO」での作品展示だけでなく、「渋谷QLUB QUATTRO」でのオープニングイベント、「渋谷WWW」（ライブハウス）でのライブイベントなどを開催しました。

さらに、建て替え中の渋谷PARCO工事現場を舞台に、個性豊かな次世代若手デザイナーのファッションショーを開催しました。

本年のシブカル祭。では、のべ1,500名のお客様に、イベントをお楽しみいただくことができました。

[シブカル祭。ウェブサイト](#)

---



渋谷PARCO工事現場でのファッションショー

## 若手デザイナーのファッションショー開催を支援

パルコは「FASHION PORT NEW EAST」のファッションショー（2018年春夏コレクション）の開催を支援しました。

「FASHION PORT NEW EAST」は、若手デザイナーたちが自立した形で発表の場を持つことをサポートするプロジェクトです。国内の若手2ブランドに加え、国際的に注目度の高い海外ブランドを招聘し、ファッションウィーク東京でのショーをおこなっています。

パルコは、「FASHION PORT NEW EAST」の前身である「東京ニューエイジ」を合わせ、2015年10月から年2回、3年間にわたり継続してショーの開催を支援しています。今回のショーは、10月16日（月）に行われました。

今回の「FASHION PORT NEW EAST」には、「RYOTAMURAKAMI」（リョウタムラカミ）、「PERMINUTE」（パーミニット）、に加え、海外招聘枠として、「PARIS FASHION WEEK」の公式スケジュールでショーを行うデンマーク人デザイナー「HENRIK VIBSKOV」（ヘンリック・ヴィブスコフ）が初めて参加し、盛況を博しました。

メディアからは、「FASHION PORT NEW EAST」に参加してきたブランドが継続的な支援を糧に成長しているとの評価をいただいています。



左から「RYOTAMURAKAMI」「PERMINUTE」  
「HENRIK VIBSKOV」

## 新進気鋭の36ブランドによる期間限定ショップ「MEI-TEN」をオープン

2017年4月

池袋PARCO7F・パルコミュージアムにて、気鋭のデザイナーたちが自らプロデュースするショップ「MEI-TEN」が4月20日（木）から26日（水）期間限定でオープンしました。

「MEI-TEN」は、2013年に才能あふれる若手デザイナーたちが一挙にデビューし話題となった、渋谷PARCOでの展示会「絶命展」をルーツとしており、同展に参加したブランドを中心に20ブランドが出店したほか、本企画で新たに16ブランドがデビューしました。

ショップでは販売している服のデザイナーが店頭に立ち、お客様と直接交流しながら商品の魅力を伝えました。また、試着やSNS投稿などによる割引サービスをおこなうなど、独自のサービスをご提供しました。日替わりで開催した出品ブランドのショーやデザイナーによるワークショップなども好評でした。



撮影：TAKAMURADAISUKE



撮影：TAKAMURADAISUKE



撮影：takao iwasawa

## Asia Fashion Collectionのポップアップショップを池袋PARCOでオープン

展示：2017年4月3日（月）～4月16日（日）

ポップアップショップ：2017年4月9日（日）～4月16日（日）

パルコと株式会社バンタンは、次世代のファッションを担うアジアの若手デザイナーの発掘と応援のためのプロジェクト「Asia Fashion Collection -Global Incubation Project-」（以下AFC）を2013年から共同で実施しています。

AFCは、ニューヨークコレクションでの作品発表権をかけた日本での選考会、そして現地でのコレクションの発表や様々な事業支援を通じて、若手デザイナーの成長を促進することを目指す取り組みです。

2月のニューヨークコレクションで発表された作品の展示を2017年4月3日（月）から16日（日）まで、そして過去にAFCに出場したデザイナーによるポップアップショップを2017年4月9日（日）から16日（日）まで、池袋PARCOで実施しました。

デザイナーによる作品を多くのお客様にご覧いただき、AFCおよびデザイナーの認知を拡大することを狙いとしています。

AFCでは、今後もプロジェクトを通じて見出した若手デザイナーを継続的に支援していきます。



作品の展示



期間限定ショップ

## 福岡PARCO 若手クリエイターを支援するファッションショーに協賛

2017年2月

福岡PARCOは、若手ファッションブランドの支援を目的として2017年2月11日（土）に開催されたファッションショー「Revo×Labo Fukuoka」に協賛しました。

ファッションショーは、福岡でビル運営をする「福岡ファッションビル」が福岡のファッション業界の活性化・若手ブランドの支援を目指して初開催し、パルコおよびセレクトショップ運営の「H.P.France（アッシュペーフランス）」が協力する形で実施されました。

地元福岡を拠点に活動する3組の若手ブランド「またどまーじゅ」「DE:CODE（デコード）」「和洋折衷」がそれぞれのテーマに沿った個性的なコレクションを披露し、バイヤー・メディア関係者・一般のお客様など300名以上の方々にご覧いただきました。

福岡PARCOでは、3月1日（水）から本館2Fのインキュベーションスペース「天神ラボ」でコレクション衣装を展示します。また、福岡PARCO内のセレクトショップ「WALL（ウォール）」では、出演ブランドの期間限定ショップがオープンします。



# 重点テーマ 活動実績

## 文化 ～文化的で新しい価値の提供と市場創造

### 「東京ゲゲゲイ」のダンスパフォーマンス最新作を上演

ダンスパフォーマンスグループ「東京ゲゲゲイ」のパルコプロデュース公演「東京ゲゲゲイ歌劇団 Vol. II」が、2018年1月、長野県松本市のまつもと市民芸術館と東京都千代田区のみどり大手町ホールで上演されました。

パルコのエンタテインメント事業部は、演劇の上演だけでなく、近年はストリートダンスなどの公演にも力を入れています。

「東京ゲゲゲイ」は、ストリートダンサーとして初めて日本ダンスフォーラム賞（※）を受賞した注目のダンサー・クリエイター、牧宗孝が率いるグループです。キレのあるパフォーマンスは「キテレツメンタルワールド」と称され、ダンス界にとどまらず注目を集めています。

今回の公演は、「東京ゲゲゲイ」のミュージシャンとしての魅力も伝えるレビューショーとなりました。全公演がソールドアウトとなり、公演会場はファンの熱気に包まれました。



©ARISAK



©ARISAK

※日本ダンスフォーラムが主催する、国内の公演作品、国際協力作品の中から、優れた成果を挙げたダンサーや振付師、演出家を表彰する賞。

## パルコ買付け・共同配給作品がアカデミー賞に多数ノミネート！

パルコが買付け・配給する「ゴッホ ～最期の手紙～」、パルコ共同配給の「ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男」、「ファントム・スレッド」が本年度アカデミー賞にノミネートされました。結果発表となる授賞式は、日本時間の2018年3月5日（月）に行われます。

### ■ 「ゴッホ ～最期の手紙～」 （上映中）

- ・長編アニメーション賞

提供：パルコ NHKエンタープライズ カルタクリエイティブ

配給：パルコ

© Loving Vincent Sp. z o.o/ Loving Vincent Ltd.

### ■ 「ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男」 （2018年3月30日（金） 全国ロードショー）

- ・作品賞
- ・主演男優賞：ゲイリー・オールドマン
- ・衣装デザイン賞
- ・撮影賞
- ・メイクアップ&ヘアデザイン賞：辻一弘
- ・美術賞

ユニバーサル作品

配給：ビターズ・エンド/パルコ

©2017 Focus Features LLC. All Rights Reserved.

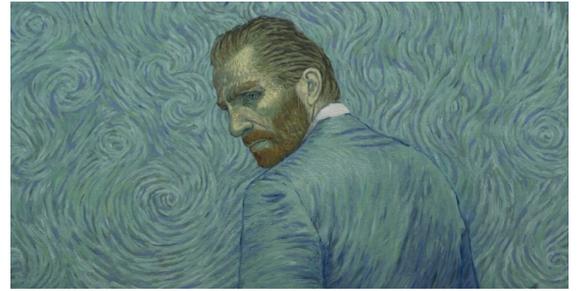
### ■ 「ファントム・スレッド」 （2018年5月 全国ロードショー）

- ・作品賞
- ・監督賞：ポール・トーマス・アンダーソン
- ・主演男優賞：ダニエル・デイ=ルイス
- ・助演女優賞：レズリー・マンビル
- ・衣装デザイン賞
- ・作曲賞：ジョニー・グリーンウッド

ユニバーサル作品

配給：ビターズ・エンド/パルコ

© 2017 Phantom Thread, LLC All Rights Reserved



「ゴッホ ～最期の手紙～」



「ウィンストン・チャーチル/ヒトラーから世界を救った男」



「ファントム・スレッド」

PARCO ENTERTAINMENT

# 「ACROSS」が、Googleの美術館の作品や文化財、写真などの歴史的資料をアーカイブするプロジェクト「Google Cultural Institute」に参加！

2017年6月

パルコの東京の若者とファッション・カルチャーを研究する「ACROSS」編集チームは、Googleの非営利組織「Google Cultural Institute」が主宰するファッションのプロジェクト「We Wear Culture」に、2016年から参加しています。プロジェクトは、6月9日（金）に世界同時に公開となりました。

「We Wear Culture」は、Googleロンドンからスタートした、世界中の何百もの美術館、博物館、文化施設、アーカイブと提携し、ウェブサイト（[www.google.com/culturalinstitute](http://www.google.com/culturalinstitute)）で公開するプロジェクト「Arts & Culture」の一環です。パリを拠点に、300年にわたる「ファッションが織りなす物語」をデジタル化しました。世界70カ国、400以上のレポートや約500の展覧会、3万点以上の画像を、ウェブや専用アプリで鑑賞することができます。

「ACROSS」編集チームは、第一弾として、1980年から毎月実施している東京の若者とファッション・カルチャーを考察する「定点観測」の写真と解説とともに（英語／日本語併記）を公開しました。37年間の街の写真と共に、東京のストリートファッションの変遷をたどることができます。

[Google Arts & Culture](#) [東京のストリートファッション・カルチャーの記録](#)

[ACROSS レポート『グーグル、「We Wear Culture」プロジェクトを始動！』](#)



(Google Cultural Institute)

## 広告キャンペーン「Last Dance\_」が読売広告大賞準グランプリを受賞

2017年6月

パルコの広告キャンペーン「Last Dance\_」が、読売広告大賞準グランプリを当社として初めて受賞しました。渋谷PARCOの一時休業を将来に繋げるキャンペーンとして展開したことが、審査員からの高い評価につながりました。

当社は、渋谷PARCOの一時休業中も、「シブカル祭。」の開催やスペイン坂沿いの「GALLERY X BY PARCO」の運営などを通して、渋谷エリアでの情報発信を継続しています。

2019年、渋谷PARCOは新たなステージへ

[読売広告大賞](#) [ウェブサイト](#)



SHIBUYA  
PARCO

終わりなんかじゃない。  
あたらしい、パルコのはじまり。  
あたらしい、渋谷のはじまり。  
「じゃあね」のかわりに、  
**みんなで踊れ。**  
**3年先で、待ってるよ。**

<http://shibuya.parco.jp/lastdance/>



授賞式 右が当社常務執行役 泉水

## 池袋PARCOで「東京クリエイターズ・ファイル祭」を開催

2017年4月

パルコは、芸人のロバート秋山氏が様々なクリエイターに扮し人気を博す「クリエイターズ・ファイル」初の展覧会「ロバート秋山竜次プレゼンツ 東京クリエイターズ・ファイル祭 池袋クリエイティブ大作戦」を企画し、池袋PARCO内のパルコミュージアムにて2017年4月29日（土）から5月22日（月）まで開催しました。

展覧会でしか見ることができない新作ショートムービーが上映される「クリエイティブ・シネマズ」や、ポートレートやクリエイターが実際に使用したアイテム、フォトスポットなどを設置しました。

連日多くのお客様で賑わい、24日間の会期で4万5000人ものお客様にお越しいただきました。

本展覧会は、6月以降「日本全国クリエイティブ大作戦」と題し、地方都市を巡業します。現在、大阪、名古屋（名古屋PARCO）、福岡（福岡PARCO）での開催が決まっています。

[展覧会公式サイト](#)

[クリエイターズ・ファイル公式サイト](#)



# 自主編集ショップMEETSCAL STOREがmintdesignsとコラボレーション

2017年4月

パルコは自主商品事業を展開し、オリジナル商品開発の制作と、実店舗「MEETSCAL STORE（ミツカルストア）」やオンラインでの販売をおこなっています。

MEETSCAL STOREでは、東京を代表するデザイナーズブランド「mintdesigns(ミントデザインズ)」、文具メーカー「HIGHTIDE（ハイトイド）」とコラボレートした商品を2017年4月20日から発売しました。

このコラボレーションは、東京を拠点に活躍するmintdesignsと、福岡県に本社を持つ文具メーカー「HIGHTIDE」を、パルコがコーディネートしたことにより実現しました。

mintdesignsは、ファッションを一種のプロダクトデザインとして捉え、日常生活を豊かにするデザインを目指して幅広い活動を行っているブランドです。

また、HIGHTIDEは、手帳をはじめとしたステーショナリーや雑貨などを取り扱う雑貨メーカーです。

今回は、「とある町の書店」をテーマに、書店の一角におかれた文具をイメージして商品を作りました。

パルコは自主商品事業において、第一号店「once A month」を福岡PARCOで2010年にオープンしてから、これまでに500以上のメーカー・クリエイターとのつながりを作ってきました。今回のような企画を実施することで独自性のある商品を作ることに力を入れています。

[ミツカルストア ウェブサイト](#)



# パルコ配給の映画がアカデミー賞・ゴールデングローブ賞を受賞

2017年2月

パルコが有限会社ビターズ・エンドと共同で配給するユニバーサル映画「マンチェスター・バイ・ザ・シー」が、第89回アカデミー賞にて計6部門ノミネートされ、主要部門の「主演男優賞」と「脚本賞」を受賞しました。また、ゴールデングローブ賞に計5部門ノミネートされ、「主演男優賞」を受賞しました。

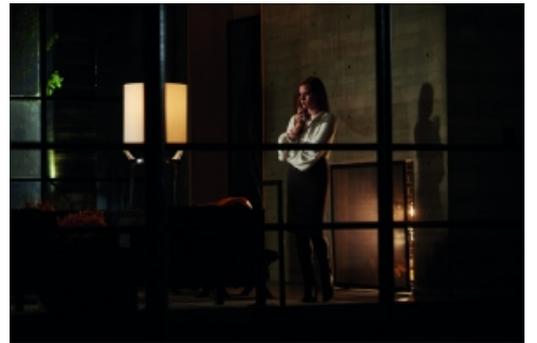
「マンチェスター・バイ・ザ・シー」は、「インターステラー」のケイシー・アフレック主演で、便利屋で生計を立てる主人公が、兄の死を契機に故郷に戻り、16歳の甥の面倒を見ながら過去の悲劇と向き合っていく姿を描くヒューマンドラマです。マット・デイモンがプロデューサーを務め、「ギャング・オブ・ニューヨーク」の脚本で知られるケネス・ロナーガンが監督しました。

また、同じくビターズ・エンドと配給するユニバーサル映画

「Nocturnal Animals (原題)」は、アカデミー賞助演男優賞にノミネート、ゴールデングローブ賞でも計3部門ノミネートされ、「助演男優賞」を受賞しました。「マンチェスター・バイ・ザ・シー」は2017年5月13日(土)からシネスイッチ銀座、新宿武蔵野館ほか全国ロードショー、「Nocturnal Animals (原題)」は2017年秋公開予定です。



マンチェスター・バイ・ザ・シー



Nocturnal Animals (原題)

「マンチェスター・バイ・ザ・シー」

(c) 2016 K Films Manchester LLC. All Rights Reserved.

アカデミー賞

- 作品賞
- 監督賞<ケネス・ロナーガン>
- 主演男優賞<ケイシー・アフレック>
- 助演男優賞<ルーカス・ヘッジズ>
- 助演女優賞<ミシェル・ウィリアムズ>
- 脚本賞<ケネス・ロナーガン>

計6部門ノミネート、主演男優賞・脚本賞受賞

ゴールデングローブ賞

- 作品賞(ドラマ部門)
- 主演男優賞(ドラマ部門)<ケイシー・アフレック>
- 助演女優賞<ミシェル・ウィリアムズ>
- 監督賞<ケネス・ロナーガン>
- 脚本賞<ケネス・ロナーガン>

計5部門ノミネート、主演男優賞受賞

「Nocturnal Animals (原題)」

(c) Universal Pictures

アカデミー賞

○助演男優賞

<マイケル・シャノン>

ノミネート ゴールデングローブ賞

○助演男優賞<アーロン・テイラー=ジョンソン>

○監督賞<トム・フォード>

○脚本賞<トム・フォード>

計3部門ノミネート、助演男優賞受賞

## パルコ出資の映画がベルリン国際映画祭で2つの賞を受賞

2017年2月

当社出資映画「彼らが本気で編むときは、」が、世界3大映画祭であるベルリン国際映画祭で「テディ賞審査員特別賞」を日本映画として初めて受賞しました。また、同時に「観客賞（2nd place）」も受賞しました。

テディ賞は1987年に創設された賞で、LGBT（セクシャル・マイノリティの人たち）をテーマにした優れた作品に与えられます。

この作品はトランスジェンダー（心と身体の性が一致しない人）のリンコ（生田斗真）とその恋人のマキオ（桐谷健太）、女の子トモ（柿原りんか）の3人が出会い、共同生活する姿を描いた作品で、「かもめ食堂」などの作品を荻上直子監督の5年ぶりの最新作です。2月25日（土）より全国で公開中です。

また、PARCO出版では荻上直子監督によるオリジナル脚本を小説化した文庫を発売しました。表紙は人気漫画家の今日マチ子さんの描き下ろしです。

[映画「彼らが本気で編むときは、」ウェブサイト](#)



© 2017「彼らが本気で編むときは、」製作委員会



文庫『彼らが本気で編むときは、』表紙

# 渋谷での文化発信拠点「GALLERY X BY PARCO」オープン

2017年1月

渋谷での新たな文化発信拠点としてアートスペース「GALLERY X BY PARCO」を2016年12月9日（金）にオープンし、営業しています。

「GALLERY X BY PARCO」は、2019年秋のオープンを予定している新生渋谷PARCOのほど近く、スペイン坂に位置しています。アート作品の展示のみならず、音楽、映像、パフォーマンスなど、幅広い分野のカルチャーイベントを開催していきます。

2017年1月13日（金）から29日（日）までは、鋤田正義 デヴィッド・ボウイ写真展「SUKITA meets BOWIE “SPEED of LIFE”」を開催中です。これまでに数々の著名人のポートレートや広告を手掛けてきた写真家 鋤田正義が撮影した、ミュージシャン デヴィッド・ボウイのポートレイトを約40点を展示しています。

「GALLERY X BY PARCO」では、今後もアート・ファッション・アニメなど様々なジャンルのイベントを企画し、渋谷PARCO PART1、PART3の休業中も継続的に情報発信をおこない、渋谷の賑わい創出に貢献していきます。

[GALLERY X BY PARCO](#) [ウェブサイト](#)

---



GALLERY X BY PARCO

# 重点テーマ 活動実績

地域 ～街や地域の魅力向上に貢献

## 【ひばりが丘PARCO】「ひばり文化祭」を開催

ひばりが丘PARCOでは、「ひばり文化祭」を10月20日（金）～11月5日（日）に実施しました。

「ひばり文化祭」は、西東京市や周辺地域の作家、職人、クリエイター、学校などと共同で作上げる手作りカルチャーのお祭りです。

「パルコで学ぶ」をテーマに、西東京市で活躍する切り絵作家、落語家、ミュージシャン、野菜生産者や、地域に根ざしたショップ、学校などによる展示販売や講演、ワークショップなど、参加・体験型のイベントを開催しました。



講演の様子

イベントには、大人のお客様方にも数多くお越しいただき、熱心にメモを取られる方も。さらに、期間中は多くのショップがワークショップや体験会を開催し、無印良品の「オリジナル歯ブラシスタンドを作ろう」、ユザワヤの「羊毛フェルトのマスコットを作ろう」などを中心に、親子連れなど多くのお客様がご参加くださいました。ひばりが丘パルコは、今後も地域密着型のショッピングセンターとして、お客様の期待に応えていきます。

[ひばりが丘PARCO](#) [ウェブサイト](#)

## 広島PARCO 合同面接会を開催

2017年6月

広島PARCOでは、今年で第4回目となる合同面接会を2017年6月13日（火）に開催しました。

面接会は、広島PARCOに出店するテナントのショップスタッフの方々を募集するため、ハローワーク広島が主催し、2014年から年1回開催しています。採用状況が年々厳しくなっていることから、本年は求人情報誌への広告出稿・専門学校へ直接訪問しポスター掲示及びチラシの配布依頼などを実施し、告知を強化しました。

13社の企業に参加していただき、積極的な採用活動が行われました。

広島PARCOでは、今後もテナントと求職者のマッチングの場を設けるなど、採用活動を応援していきます。



## 津田沼PARCO 地元商工会議所が運営するアンテナショップをオープン

2017年5月

津田沼PARCOでは、地域密着・地元応援を目指し、習志野商工会議所が運営と販売を行う習志野市アンテナショップ「ナラシド♪マルシェ」を5月13日（土）、A館1階にオープンしました。

「ナラシド♪マルシェ」では習志野市産商品「習志野ソーセージ」を中心に、習志野市の友好都市である4都市（千葉県南房総市、群馬県上野村、山梨県富士吉田市、京都府京田辺市）の商品を販売しています。



ナラシド♪マルシェ

津田沼PARCOは今年40周年を迎えます。今年は、地域のお客様によりご来店いただき楽しんでいただけるよう、地元企業などと積極的に取り組みを推進していきます。

[津田沼PARCO ウェブサイト](#)

## 大津PARCO 滋賀県の地酒を集めたイベントを開催

2017年5月

大津PARCOでは、滋賀県の地酒を集めたイベント「おさけ日和」を2017年5月28日（日）に開催しました。

「おさけ日和」は、滋賀県の日本酒とお酒に合う食を楽しんでいただくイベントです。昨年6月5日（日）に開催して好評を博したことから、今回の第2弾が実現しました。

大津PARCO前の広場で、滋賀酒造組合加盟33蔵の中から12蔵の蔵元が参加して地酒を、滋賀県内の飲食店9店舗が日本酒に合う肴を販売しました。

イベントには、地元のお客様をはじめ遠方からのお客様もいらっしやり、1,200名以上の幅広いお客様にご参加いただきました。



[大津PARCO ウェブサイト](#)

## 名古屋PARCO ピンクリボンフェスタに参加

2017年5月

名古屋PARCOは、「ピンクリボンフェスタ 名古屋実行委員会」が実施するピンクリボンフェスタに2014年から協力しています。

本年も、名古屋PARCOのある名古屋市栄地区で5月13日（土）・14日（日）に開催された名古屋ピンクリボンフェスタに協力しました。

今回は、大津通りの栄電気ビル前で開催された「栄ミナミ音楽祭」に合わせて出展されたピンクリボンブースで、風船・リーフレットの配布を行いました。ブースにはパルコアラが登場し、大丸松坂屋百貨店の公式キャラクターさくらパンダと共に啓発活動を盛り上げました。



ブース前の様子 さくらパンダとパルコアラ

## TABLE FOR TWO×PARCO EAT&SMILE DISH FAIRを開催

2017年1月

12店舗のPARCOで、約80の飲食店が参加するチャリティ企画「TABLE FOR TWO×PARCO EAT&SMILE DISH FAIR」を開催しています。

世界の食の不均衡を解消し、開発途上国と先進国双方の人々の健康を同時に改善することを目指す活動「TABLE FOR TWO」と当社が連動し、1品につき1食分の給食を開発途上国の子ども達へ届けます。対象メニューは、栄養バランスや素材、調理などを工夫・考慮したメニューです。

2010年の初開催から今年で7回目を迎え、これまでに80,523食を届けることができました。

今年はPARCO館外では初めて、大阪・心斎橋で開催している「THE GUEST cafe&diner」でも実施しています。



福岡PARCO「24/7 カフェアパートメント」  
デリランチ



「THE GUEST cafe & diner」いろいろ巻いて食べよう、ハローキティのぜいたくトルティーヤプレート

# 重点テーマ 活動実績

## 環境 ～環境負荷の少ない商業空間の創造

### 「パルコ 人事部、総務／法務部合同BCP訓練」を開催

「パルコ 人事部、総務／法務部合同BCP訓練」を12月1日（金）に実施しました。

当社では、リスクマネジメント委員会が中心となり、企業活動に内包するリスクの洗い出し、リスク評価、対策の検討、社内啓蒙活動を行うと共に、緊急時の対策本部の設置、情報管理などリスクの発現時に迅速に対応できる社内横断的な管理体制の整備に取り組んでいます。

大規模な地震が発生したことを想定し、従業員の安否確認や、「災害情報掲示板」を用いた社内への情報発信などに取り組みました。

今回の訓練はリスクマネジメント委員会が主催し、大規模な災害時に初動を担う人事部、総務／法務部を対象に開催し、計24名が参加しました。

参加者は、災害時に使用するシステムを実際に使用することでイメージをつかんだだけでなく、災害状況や、けが人が発生した場合の救護室の設置など、現場の状況に応じて柔軟に対応することの重要性を確認しました。

当社は、今後も訓練などを通じて積極的に災害時に備えていきます。



BCP訓練の様子

### 福岡PARCO ショップスタッフ向け消防訓練を実施

2017年5月

福岡PARCOでは、テナントスタッフ向けに「消火器・消火栓訓練」を年2回実施しています。

2017年5月に実施した訓練には、消防署職員立会いの下、計210名のテナントスタッフの方々が参加し、過熱した油鍋に火をつけ、強化液消火器で消火する訓練を行いました。

炎を間近に見たスタッフからは、「想像や映像より熱・音が伝わり危機感を感じた」などの意見があり、防火意識の向上を図ることができました。

